

第439回番組審議会

1. 日 時 平成21年 1月20日(火) 午後1時30分～

2. 開催場所 テレビ岩手 6階大会議室

3. 委員総数 13名

出席委員 11名

出席委員	委員長	橋田 純一
	副委員長	帷子 利明
	委員	西郷 喜代子
	委員	佐藤 晴久
	委員	嶋村 正
	委員	上野 克幸
	委員	清野 雅子
	委員	森本 雅司
	委員	宮 勉
	委員	千葉 幸長
	委員	望月 善次

欠席委員

委員	中井 雅彦
委員	安藤 茂

社側出席者	矢後 勝洋(代表取締役社長)
	石井 修平(専務取締役)
	阿部 孝夫(常務取締役)
	淵沢 行則(制作局長)
	鈴木 直志(報道局専任局長)
	桑島 広美(制作部主任)

事務局	青山 尚之(編成局長)
	畠 義真(編成局編成部長)

4. 議 題

1. ザ・ナビゲーター 6

「岩手の先人に学ぶ ～リーダーが残した言葉～」

12月21日(日) 15:00～15:55 放送

2. その他ご覧になった番組についてのご意見

5. 資 料

資料として以下のものを配布

- ・視聴者からのご意見
- ・タイムテーブル
- ・視聴率三冠王ちらし

6. 議事の概要

社側説明

本日の議題は、12月21日(日)の15:00～15:55で放送された、ザ・ナビゲーター6「岩手の先人に学ぶ ～リーダーが残した言葉～」です。それではよろしく申し上げます。

委員側意見

岩手出身で現代に意味を持つ、深沢晟雄、斉藤實、島善鄰の3人の先人の足跡が手際よくまとめられており、全体的には良い番組。テレビ岩手創立30周年記念の節目に初めてこの「ナビゲーター」が番組として出発し、今年は40周年の年に当たる。その心意気を感じさせる番組だったと思う。

沢内村村長だった深沢晟雄の紹介は、県立病院の医療問題がクローズアップされている今、絶妙のタイミングで放送されたと思われる。生命尊重を基本にした先進的な取組は、今学ぶべきところが多い。島善鄰については、地元岩手でも余り知られておらず、番組を通じて認識を深くすることができた。青森県のりんごの恩人として評価され、現場主義を貫きながら北海道大学の学長まで勤めた実直で偉大な人物がいたことを再認識させられた。斉藤實については、他の2人とは時代も違い、資料収集に厳しい部分があったと思うが、もう少し踏み込んだ内容であって欲しかった。また、なぜ今この3人なのか制作側の意図を教えて欲しい。

社 側

取材をしていく中でこの3人に絞られたわけですが、基本的には今の時代の不況、閉塞感を番組に投影したいということで、ハンデを背負った中でも地道にコツコツ

頑張った人を選びたいと思いました。そういう意味で、例えば新渡戸稲造や後藤新平とか、岩手にはいろいろな先人がいるのですが、そういう方達は非常に華々しく頭が切れるということで活躍された方々で、それとは対照的な岩手の泥臭さがいいよというところを出したかったため、この3人となりました。生誕150年の斉藤實、命の行政で見直され記念館も完成し、映画化もされた深沢村長、あと一人、岩手の経済界からということで、かつてテレプリンターで花巻から全国制覇した谷村貞治が生誕120年ということもあり準備しておりましたが、諸事情で困難となり、農業県岩手の農業指導者ということで島善鄰に決めたいきさつがあります。

7. 審議内容

別載のとおり

8. 審議機関の答申又は改善意見に対してとった措置及びその年月日

特記事項はないが、関連部署に議事録を配布するなど関係者に審議の内容を伝えた。

9. 審議機関の答申又は意見の概要を公表した場合における

その公表の内容、方法及び年月日

- ・ 自社制作番組「あなたと歩むテレビ岩手」
(平成20年12月23日(火)午前11時45分～11時52分放送)で、審議の概要を放送。
- ・ 支社・支局に議事録を設置
- ・ 当社のインターネットのホームページで議事録を公開。